

字の続く町営バスの利用促進にもつながると考えるがいかがか。  
③内子分庁には観光バスが駐車しており、駐車目的のバスからは料金を徴収すべきと考える。町長の考えは。

**狩野総務班長**

①検討の結果、内子分庁第2駐車場は職員や保健センターの利用者、イベント時の臨時駐車場として主に使用していることから、有料化には至っていません。  
無断駐車には張り紙などをし、現在はわざわざなっています。今後もそのような指導を行い、不公平感を与えないように対応したいと思っています。

②職員の帰庁時間が不規則で公共交通機関や町営バスなどの利用が難しく、自家用車での通勤はやむを得ない状況です。地方公務員法第42条に定める制度の一環として職員駐車場を確保しています。  
③分庁駐車場は、来庁した町民の皆さんや観光客の一時駐車場として利用される所で、基本的には大型バスの駐車場とは考えていません。内子町を訪れる人への接待の一つとして、現在、有料化までは考えていませんが、長時間滞在の場合は護国駐車場などを案内していきます。

④子ども医療費無料化制度について、中学卒業まで無料化した場合に必要な町費は2千900万円との試算が出されている。当面は小学校卒業までの無料化を図り、内子町では安心して子育てができるという思いを若者に持つってもらうため、町長の英断を求めます。

これは少子化対策としても有効であり、独自に取り組んでいる町村もある。非常に財政が厳しいといわれる町も、この取り組みで少子化に歯止めをかけたということもあるので、今後の取り組みに生かすことを強く求める。

**曾根岡地域医療・健康増進班長**  
①新型インフルエンザ対策は、5月2日から時間外や休日でも電話などで対応ができるよう、対応手引きを整備しました。また、「内子町新型インフルエンザ対策行動計画」の策定、窓口への消毒液やマスクの配置、相談窓口の設置、町内全小中学校に消毒液配布などを行っています。8月4日には、町内での発生を受けて対策本部を設置し、対応策を協議。町民に向け

字の続く町営バスの利用促進にもつながると考えるがいかがか。  
③内子分庁には観光バスが駐車しており、駐車目的のバスからは料金を徴収すべきと考える。町長の考えは。

**【内子小学校のプール改善】**

①13年11月19日、当時の内子小PTA会長たちが内子小学校プール改善の要望書を町長に提出し、「現在の財政状況では無理であるが、合併後の最優先事業と位置付けたい」との回答があった。稲本町長は当時の教育長であったが、どう認識しているのか。  
前町長の約束を優先するのが、新町建設計画のとおりに進めていくのか、新たに稲本町長の政治主導によって町民との約束を早期実行に移すのか、所見を伺う。  
②国の緊急経済対策などの予算の中で、同計画も前倒しされる予定があったと聞くが、いかがか。  
**稲本町長**  
①内子小学校のプールは、新町建設計画の中で24年度に整備の計画となっています。ただし内子幼稚園も24年度を目途にしており、補



内子小学校プール

助制度や財源確保の問題から、時期が前後することがあるかと思えます。いま教育施設の充実では、耐震化を優先せざるを得ない状況があります。多額の費用が必要なため、いろいろな点を検討しながら、なるべく早く整備しなければと認識しています。

**亀岡教育長**

①新町建設計画には24年度と明記しています。いろいろな事情により早くなったり遅くなったりすることもあるかと思いますが、町も努力してやっていく考えであり、ご理解をお願いします  
②優先順位を付けた中で、候補に上がっていました。  
**堀本学校教育班長**  
①内子小のPTAの皆さんへは、昨年6月の懇談会での質問に対し、本日の町長の答弁の内容をお知らせしています。

①国民が示した民意を地方に生かしていくことが求められていると

**◆宮岡 徳男 議員**



**【総選挙の結果】**

①国民が示した民意を地方に生かしていくことが求められていると

**稲本町長**

②国保税は、決算を踏まえて、下げる方向で検討をしなければなりませんと判断しています。担当部署で検討中ですが、いずれにしても、国保運営審議会が審議・答申されたことを尊重したいと考えています。  
国保税率の設定は、20年度に後期高齢者医療制度が始まり、医療費分と介護分の詰めが弱かった面があると捉えています。それらの問題も含め、国保運営審議会が議論してほしいと思っています。  
③八幡浜大洲圏域の医療は、町としても大事な分野であり、一生懸命に対応していく必要があると思えます。課題は大きいですが、とにかく一生懸命やります。  
④一つの制度をつくるには、当然財源の裏付けが必要です。少子化対策は大事な分野だと認識しています。国・県の助成の裏付けがあれば動きやすいと考えています。  
しかし、済生会病院（小田地区）の医師確保のために、新たに2千万の拠出が必要であること、また、必要な医療体制の整備に向けて多額の費用を要することなどを考えると、今しばらくは見合せなければならぬと思います。

**宮田住民班長**

②この4年間で国保税滞納が18.5割、約1千万円増えました。  
国保事業の調整交付金は、一般

考えるが、町長の所見を伺う。  
**稲本町長**  
①有権者の総意ということでの結果であり、それをきちんと受け止め、期待もしたいと思っています。予算執行などに不安な点もありますが、しばらくは静観する必要があると考えています。

**【医療行政】**

①新型インフルエンザ対策の医療体制強化などの対応は、ワクチン接種の費用負担などには、どう対応するのか。  
また、全国的に学校での集団発生が急速に広まっているが、教育委員会の取り組みを伺う。  
②国保税は、19・20年度の大規模な引き上げの結果、20年度決算の実質収支で3億1千419万円の黒字となっている。一方で、滞納世帯は加入世帯の26.5割に達し、収納率は89.7割に低下している。現状を踏まえ、引き下げについての町長の見解を伺う。  
また、国保税率は3カ年を基本とし、22年まで改定できないとのことだが、これまで高い税率で国保税を納めてきた町民に対し、納得できる説明を求めます。  
また運営審議会には町理事者が方向性を決めて答申し、審議してもらったのが本来のあり方と考えるが、いかがか。  
国は国保税の徴収率引き上げ策

**【医療行政】**

①新型インフルエンザ対策の医療体制強化などの対応は、ワクチン接種の費用負担などには、どう対応するのか。  
また、全国的に学校での集団発生が急速に広まっているが、教育委員会の取り組みを伺う。  
②国保税は、19・20年度の大規模な引き上げの結果、20年度決算の実質収支で3億1千419万円の黒字となっている。一方で、滞納世帯は加入世帯の26.5割に達し、収納率は89.7割に低下している。現状を踏まえ、引き下げについての町長の見解を伺う。  
また、国保税率は3カ年を基本とし、22年まで改定できないとのことだが、これまで高い税率で国保税を納めてきた町民に対し、納得できる説明を求めます。  
また運営審議会には町理事者が方向性を決めて答申し、審議してもらったのが本来のあり方と考えるが、いかがか。  
国は国保税の徴収率引き上げ策

被保険者現年分の保険料収納割合が、被保険者1万人未満の市町村で93割を割り込んだ場合に、減額の対象となります。収納割合の確定は、当該年度分（20年度1月31日現在）または前年度分（19年度）の高い方とされています。内子町は19年度の収納割合が96.78割であり、減額対象とはなりません。なお21年度も、20年度と同収納割合が95.92割であり、影響はありません。

**稲田副町長**  
③地域医療再生計画では、内子町へ新たに病院を誘致するための費用や、誘致した際の医療機器整備費用、医師確保のための寄付講座開設費用などを要望しています。要望が計画に盛り込まれることで、今後の病院誘致交渉や、病院設置のための財政的な裏付けを確保できるとともに、地域医療体制の整備に一定の前進を図ることができるかと考えています。

**大野住民福祉課長**  
④子ども医療費無料化制度は、長期的視点に立って継続する必要があります。このことから、国・県が助成制度を確立し、市町村が一部負担していく仕組みをつくるのが最善と考え、今後も、強く要望していきます。